

平成28年6月17日
総合政策局国際物流課

第2回 「我が国物流システムの国際標準化等の推進に関する連絡検討会」
を開催します
～クール宅配システムを国際規格化し、世界進出のドライブに～

- 国土交通省物流審議官部門では、我が国物流企業の質の高い物流システムの規格化・国際標準化に向けた取組を官民連携で進めるため、6月22日に、関係省庁、関係団体、物流企業等で構成される第2回連絡検討会を開催します。
- 第2回連絡検討会においては、経済産業省、農林水産省が規格や国際標準化について発表（もしくは説明）し、議論します。

我が国物流企業がアジアの旺盛な物流ニーズを取り込むとともに、我が国の質の高い物流システムの海外展開を通じ、アセアン地域等における物流環境の改善に向けて貢献することや、我が国物流企業の国際競争力の強化を図ることが求められています。

そのため、オールジャパンの体制で、我が国物流システムに関し、世界的な規格の具体的な形成等を推進するため、官民からなる「我が国物流システムの国際標準化等の推進に関する連絡検討会」を本年3月に設置し、第1回連絡検討会では、小口保冷輸送の事業展開や規格化・国際標準化について意見が交わされました。この度、第2回連絡検討会を下記のとおり開催することとなりましたので、お知らせします。

(1) 日 時： 平成28年6月22日（水） 13:00～15:00

(2) 場 所： 合同庁舎第2号館16階国際会議室

(3) 議論される内容（予定）：

- ① 国際標準化を取り巻く現状
- ② 小口保冷輸送サービスに関する国際規格策定の取組概要について
- ③ JAS規格及び食品安全管理規格の取組について

(4) 取材 等：

- ・会議については傍聴不可、カメラ撮りは冒頭のみとします。
- ・カメラ撮りを希望される方はあらかじめ、6月21日（火）正午までに、人数、氏名、所属、連絡先を下記「問い合わせ先」まで送付下さい。
- ・当日12:50までに中央合同庁舎第2号館16階国際会議室前にお集まり下さい。

【問い合わせ先】

総合政策局国際物流課 朝津、古田

電話：03-5253-8111（内線 25416） 03-5253-8800（直通）

FAX：03-5253-1559

我が国物流システムの国際標準化等の推進に関する連絡検討会
委員名簿

【宅配事業者】

梅津 克彦 ヤマト運輸株式会社 執行役員 国際戦略室長
貞島 道浩 日本郵便株式会社 郵便・物流商品サービス企画部長
林田 憲哉 佐川急便株式会社 品質保証部長

【関係機関】

池部 亮 独立行政法人日本貿易振興機構海外調査部アジア大洋州課長
北條 英 公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会総合研究所
センター長
村上 敏夫 一般社団法人日本物流団体連合会 理事・事務局長

【行政】

野村 栄悟 経済産業省商務流通保安グループ流通政策課長（併）物流企画室長
福田 泰和 経済産業省産業技術環境局基準認証ユニット国際標準課長
高橋 和宏 農林水産省食料産業局食品流通課長
羽尾 一郎 国土交通省大臣官房物流審議官
勝山 潔 国土交通省総合政策局国際物流課長

【オブザーバー】

小岩 敏郎 日本海事協会認証事業本部長
小室 充弘 一般財団法人運輸政策研究機構主任研究員
廣松 智樹 国土交通政策研究所研究調整官

（業界、五十音順・敬称略）

※ 規格化・標準化の対象に応じて、委員の追加・変更はあり得る。